

# えくべひめん

立川と語ろう 立川に生きよう

December 2015

Écoutez Bien Vol.34 No.373

12

なぜいま「北極」なのか



# 立川にあったアメリカ

すっかりアメリカ色が消えた立川。  
みごとに基地の街から  
商業の街へ変身しました。  
その途上には  
こんな風景があったのです。

1989年、平成元年は北口変遷潮流の節目だったかもしれない。立川駅北口駅前土地区画整理事業都市計画の決定、立川基地跡地関連地区第一種市街地再開発事業都市計画の決定、国の行政機関等の移転先発表、立川市に自治大学校等5機関が移転先として決定。以後、年を追うごとに決定事項が現実化してくる。翌1990年、多摩都市モノレール起工式が挙行、年末には着工された。さらに翌年、JR中央線三鷹駅・立川駅間連続立体交差化・複々線化事業が東京都とJR間で合意する。すっかり立体交差化し踏切が無くなった中央線。2020年には12両編成になり、中の2両は2階建てグリーン車になるのだそうだ。

1990年4月号から月刊えくてびあんに『ぐるり立川』という連載が始まる。思いつくまま、気の向くままに好きな場所、お気に入りの景色を紹介するという、いかにも当時のえくてびあんらしい企画だった。その第6回に「サンシャイン住宅展示場」という文字。こう記されている——「住宅展示場を囲んで、丸く柔らかな光を投げかける街路灯がある。アメリカが強くて頼もしかった頃、日本もまた、明日に向かって希望に燃えていた。東京オリンピックよりも前の話だ。」

当時の写真を練ってみると洒落な家屋の近くには、米軍の匂い漂う建物が写っている。立川のカオス時代と言うのだろうか、はたまたこれこそが立川か。モノレール敷設工事は着々と進み、1993年11月号の「えくてびあん」には『ノスタルジー立川』と題して夕闇に赤く光る北口のクレーンを掲載している。流れは速く、わずか数年でノスタルジーになる立川。

にわかにファンが増えたラグビーだそうだが、東京都公立中学校ラグビー大会で立川市立第一中学校ラグビー部が連続優勝しているという記事が掲載されたのも同じ年だった。関東大会では創部5年目にして3位になった。有名私立高校からのスカウトもあったそうだ。公立学校は指導者が替わることがネックだと言われるが、変遷は景色だけに限ったことではないらしい。



立川駅北口から北に向かって並ぶモノレールの橋脚（写真：松田忠明）



正面は新立川飛行機旧本社 今は左にIKEAがある（写真：松田忠明）



「ノスタルジー立川」1993年11月号掲載（写真：武田和紀）



サンシャイン住宅展示場 泉町（写真：武田和紀）



基地内にあった旧日本軍時代の建物 緑町（写真：武田和紀）



住宅展示場付近にあった建物（写真：武田和紀）



住宅展示場付近にあった建物（写真：武田和紀）



基地内の建物 傍らには新しい道路が敷設されている 緑町（写真：武田和紀）



# なぜいま北極なのか

## 5カ年プロジェクト『GRENE 北極気候変動研究事業』最終年度

日本中の北極環境研究者が結集したGRENE 北極事業。

えくてびあんでは事業のスタートから折に触れて活動を紹介してきた。

最終年もまとめの時期、プロジェクトマネージャの山内先生に話を聞いた。

——いよいよ最終年も終盤を迎えたGRENE 北極事業※ですが、この事業について一般にはあまり知られていないと思います。そもそも「なぜいま北極なのか」という所からお話をいただけますでしょうか。

**山内** ひとつには北極におけるさまざまな変化が激しくなってきたこと。1990年頃から温暖化が顕著になってきました。時を同じくしてソ連が崩壊し、冷戦体制が変わってきた。それまで北極にある国以外は北極の研究をあまりできなかったのが、自然環境の変化と平行して北極研究も国際的に盛んになってきたのです。日本もやらなければならないということで極地研に北極センターができたのが1990年。研究者も増え、ノルウェーが管理しているスバルバル諸島スピッツベルゲン島のニーオルスンに基地を置いたりして北極の仕事が始まった。もう20年くらい前です。極地研だけでなく、いろいろな大学など研究機関がそれぞれに北極を研究してきましたが、バラバラな上にみな小規模ですからあまり知られていません。

——小規模といいますと？

**山内** 北極は南極と違って行きやすい。南極は観測隊としてみんなで一緒に行かなければいけないけれど、北極はソ連や北欧、カナダへ飛行機で行けるので、自由に研究できる。自由なだけに、もう一步徹底的な取組みはできなかった。それが問題ではないか、どうにかしようと2000年代から動き始めました。

——どのように動かされたのですか？

**山内** 研究者の組合みたいなものを作りました。それがGRENE 北極事業のスタートに際し「北極環境研究コンソーシアム（JCAR）」になりました。北極環境研究者のネットワーク組織です。文部科学省でも予算を取ってくれてGRENE 北極事業ができオールジャパンで北極環境研究の強化に取り組むことになりました。

——今までバラバラにやっていた研究を結集

させる。難しいと思いますが、どのようになさったのですか？

**山内** 極地研だけでなく大学や研究機関、日本中の研究者が一緒にやろうということです。文科省の戦略研究目標に対して研究者からの提案を募集したんです。トップダウンに対してボトムアップで応える仕組みがよかったと思っています。

——具体的に教えてください。

**山内** 4つの戦略研究目標が示され、そこに対して提案された7つの研究課題が決まりました。4つの戦略研究目標とは①北極域における温暖化増幅メカニズムの解明②全球の気候変動及び将来予測における北極域の役割の解明③北極域における環境変動が日本周辺の気象や水産資源等に及ぼす影響の評価④北極海航路の利用可能性評価につながる海水分布の将来予測。その4つに対して、こうしていこうという大気・雪氷・海水・海洋・温室効果気体・陸域環境・生態系・海洋生態系・そしてモデリングという7つの研究課題が認められ、全体でGRENE 北極事業の計画ということです。

——北極の気候変動については途中経過のシンポジウムなどで何度もかがいましたが、具体的には温暖化のことを言っているのですね？

**山内** そうです。一番は北極温暖化。温暖化増幅と呼びます。南極でも一部温暖化の影響が見られていますが、北極では夏の海氷域が急減、地上気温の急上昇、氷河の縮小、永久凍土の融解などあらゆる環境の変化が見られています。地球全体の温暖化に比べて北極は何倍もの温暖化率です。それを解明するのが一番の中心課題ですね。グリーンランドや山岳の氷河の変化が非常に早く、どんどん溶けて減っている。それが世界の海面、水面に影響してくれるだろうと。日本やニューヨークにすごい寒波が来たり、温暖化と言ひながら寒くなるとか雪がたくさん降るとか。こういう現象も実は

この北極の変動に由来しています。温暖化すると氷が減ったりして、海にも影響がありますから今まで獲っていた魚が獲れなくなるとか、海洋生態に対する影響が出ます。また氷が減ることそのもので通れるようになるのでは？という北極海航路の話など、そういったことを明らかにしようという計画です。

——それなりの成果は出たんでしょうか？

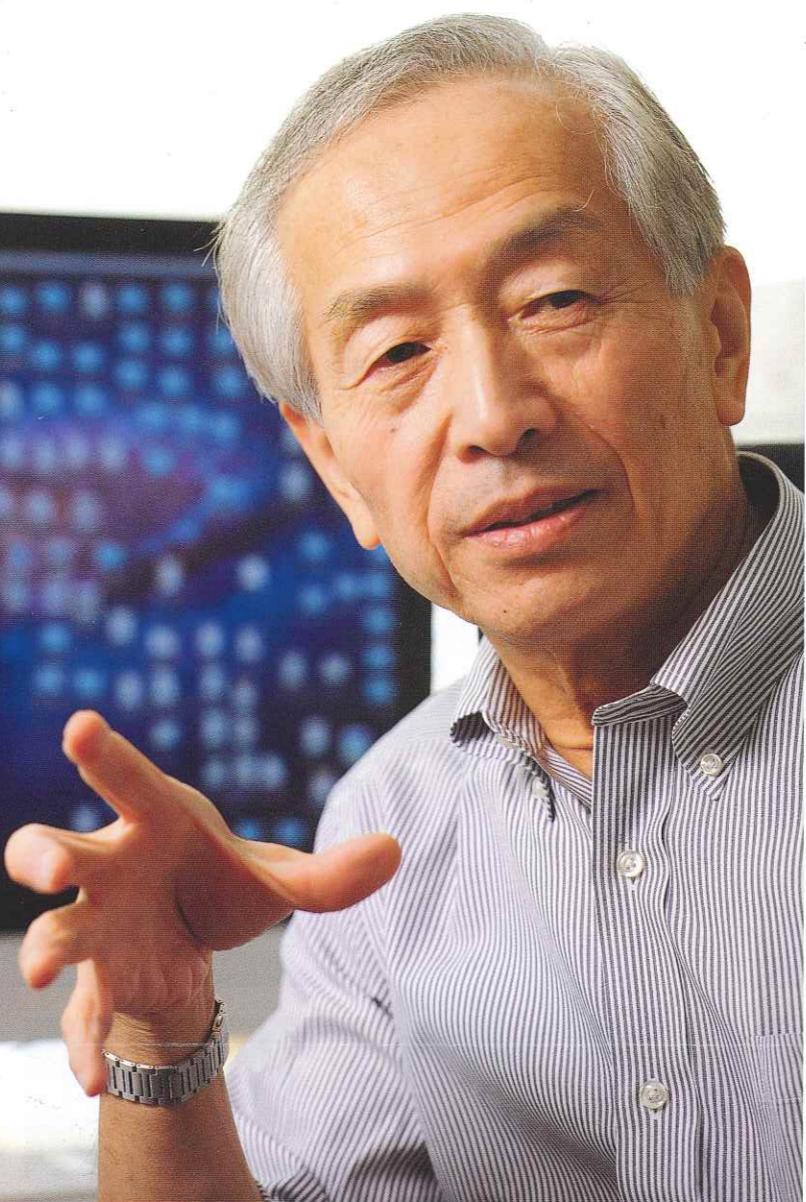
**山内** かなり明らかになってきました。温暖増幅にどういう仕組みが効いているのかが明らかになりました。海氷の変化が予測され、航路の可能性を議論できるようになりました。2015年11月6日と9日には戦略研究目標の③と④に関するシンポジウムがありましたが、2016年3月には全体の結果発表があります。また、今、大きな話題になっているのが海洋酸性化。二酸化炭素が増えると、海が吸収する分も増え、海の酸性化が強まるのです。酸性化することでプランクトンなどに影響が出ますから、それを食す魚などにも影響が出てくるということですね。

——海が二酸化炭素を吸収するということは以前にもうがいましたが、「海洋酸性化」という言葉は初めて聞きました。

**山内** あまりまだ一般的ではないですね。寒い海には特にその影響が出ます。温暖化そのものではないけれども、二酸化炭素の増加は実は海にそういう影響ももたらすということです。

——事業を立ち上げるまでの苦労、また事業が始まってからも5年間ご苦労が多くなったと思います。39機関約300人をまとめてこられたんですね。

**山内** それぞれが分野ごとに研究しているわけです。一緒にやるということが今までなかつた。それをいかにしたらできるかということがミソです。まとめをしようとするにあたり、いかに分野の成果を出すかだけではなく、分野同士のつながり、全体としての成果を出せるかと



——4つの目標がみんな違う分野で、経済学者や企業の方とも関わる——実に大変だとお察します。

**山内** 研究とは本来、観測し解析してそこからモデルを作るというのが一連なのですが、サイエンスは高度になって分業化されてきた。観測は観測、モデルはモデル。トータルにということは本来の形に戻そうということでしょうね。

ただ、分業されてしまったがために、使う言葉からして違うということもあります。また、二酸化炭素は増えている。大気中で測って確かに増えている。が増え方も微妙に変わるのでですね。北極って資源が結構あるはずなのです。いろいろな予測からみんなすごく狙っているわけです。資源があるから北極をやる。中国などはすごい勢いで北極に力を入れているのです。

——中国ってすごいんですよね。南極にもすごくいい場所に基地を持っていると聞きました。

**山内** 南極にはもう5か所基地があります。南極条約があつて南極では資源開発はいけないということになっているのに、中国は資源開発が目的だと言っちゃうのですね（笑）。新聞に

山内 恒氏

GRENE 北極気候変動研究事業プロジェクトマネージャ。国立極地研究所名誉教授、特任教授、総合研究大学院大学名誉教授。1978年東北大学大学院理学研究科修了、理学博士。東北大理学部助手、国立極地研究所助手、助教授、教授を歴任。南極観測隊には4度参加、第38次隊の隊長兼越冬隊長、第52次隊の隊長兼夏隊長を務める。また1985年にアメリカ南極基地を訪問し、北極地域は1993年以来多数訪問する。2000年及び2002年にドイツアルフレッド・ウェーゲナー極地海洋研究所と共同の北極航空機大気観測を実施した。専門は大気科学、極域気候学。

書いてある、その目的で基地を作るのだと。みんなそう思っていても言わないのですけれどね。日本は遅れていて、もう50年以上やったのにまだ南極観測をやるのかというセンスですから。でも北極は、「我が国の北極政策」※というのを最近決めましたから、日本も遅ればせながらそういう意識を国として持とうとはしているのだと思います。

——GRENE 北極事業スタート時のシンポジウムで「日本には船がない」という話がありました。5年経っても、ないんですね？

**山内** ありません。中国も韓国も砕氷船を持っている。「みらい」※という船は氷の中は行けないのです。

——じゃあ、どうやって研究しているのですか？他の国に、乗る？

**山内** そう。他の国の船に乗せてもらうのですが、自由にはなりませんよね。最後には現場に行ってみないとわからないということも多いですからね。

——ではGRENE 北極事業もこのままでは終わらせませんね？

**山内** ええ。次のArCSプロジェクト（北極域研究推進プロジェクト）へつながっています。GRENE 北極事業がきっかけで別の分野のプロジェクトを始めた人もいるし、今まで話したことのない人と関係が作れたり、そういう意味でも有意義だったと思うし、今後に期待できますね。

\* GRENE 北極事業：大学発グリーンイノベーション創出事業「グリーン・ネットワーク・オブ・エクセレンス」（GRENE）事業、北極気候変動分野（文部科学省のこと）。2011—2015年度。

\* 平成27年10月16日、安倍総理は総理大臣官邸で第14回総合海洋政策本部会合を開催。「我が国の北極政策」についての議論を踏まえ、「我が国は、北極問題の主要なプレイヤーとして、日本の強みである科学技術を更に推進し、これを基盤に北極をめぐる国際社会の取組において主導的な役割を積極的に果たしていく必要がある」と述べた。

\* 「みらい」とは、JAMSTEC（海洋研究開発機構）の海洋地球研究船「みらい」（耐氷船）のこと。

# 今年もやりました!

## 【シネマのたまてばこ★2015】 —パパ・ママのための赤ちゃん連れOKな上映会

2007年からスタートして、本年は9回目。

育児中のママさんによる実行委員会×地元シネコン×立川市のイベントです。

ママさん奮闘記「シネマのたまてばこ☆通信」もできて、充実した活動へと成長しています。



子育てが終わってしまうと、意外に忘れがちのストレス。赤ちゃんを連れて出かけるには、やっぱり場所を選びます。映画なんてどんでもない! すてきなシーンで「ギャー」と泣かれたらどうしましょう! そんなママやパパのために、立川市の子育て応援団体『子育て・いれかわりたちかわり実行委員会』の企画を、地元の映画館『立川シネマシティ』と立川市が全面的にバックアップした「シネマのたまてばこ」。『市民・企業・行政』一体の企画です。本年10月28日に9回目の開催を迎えるました。育児中のママさん実行委員がシネママさん。この企画の主役です。今年は9人。6月から活動を始めて、おひとりはご出産間近になり途中までの参加、あとは8人で頑張りました。

今年の上映作品を決めるのも仕事のひとつ。数ある10月の公開作品から意見交換して投票。どれもこれも誰もが観たい話題作。そして、仕事を持つママが主人公の『マイ・インターン』に決まりました。

会議の席では背中に赤ちゃん、膝に抱っこ、離乳食を与えながらなどなど、ほほえましい姿があちこちに。会場の下見をして、ポスターやチラシを作り、配布。手作りのチケットを販売。上映当日は会場準備から、もぎり、会場案内、ご挨拶などやることがいっぱい。加えて本年初の試みで、上映後のおしゃべり会を用意しました。日頃の育児のことや映画の感想など、なんでも話せる場所、同じママさん同士、仲良くなりましょうの会です。

おたがいさま、子ども連れなんですね。泣いたって大丈夫。ママだからママの気持ちがよくわかる。事前に配布したチラシには「赤ちゃんと映画を楽しむコツ」が書いてあります。ここで映画を観たママさん、次回はシネママさんになっているかもしれません。子育て世代を大事にすることが街の将来を明るく照らす気がします。



## えくてびあんの輪

えくてびあんはリストのお店にあります。  
今月は曙町・羽衣町・錦町のお店です。

|                |               |
|----------------|---------------|
| レストラン いなつき     | 528-1470      |
| 立川市女性総合センターイム  | 528-6801      |
| エミリーフローラ 立川高島屋 | 526-9788      |
| 立川高島屋 ギフトサロン   | 525-2111      |
| オリオン書房 ノルテ店    | 522-1231      |
| JTB 法人東京 西東京支店 | 521-5550/5585 |
| 洋食屋 ゆうとん       | 522-3921      |
| お菓子屋 Périco    | 526-1220      |

|     |                   |          |
|-----|-------------------|----------|
| 羽衣町 | 額縁専門店 ブリムペール      | 528-6789 |
|     | たましん 東立川支店        | 524-0611 |
|     | ギリシャレストラン SHUPOUL | 519-3923 |
|     | 林歯科医院             | 522-5657 |
|     | 中島豆腐店             | 522-5732 |
|     | 新鮮野菜・惣菜 立川商店      | 522-3565 |
|     | 本・事務用品 泰明堂        | 522-3353 |
|     | 本と文具 ないとう         | 522-3677 |
|     | 赤松タバコ店            | 524-7852 |
|     | まごころ銘茶 狹山園        | 527-0146 |
|     | お好み焼ともんじゃ焼 こけし    | 526-1267 |

|    |                                   |          |
|----|-----------------------------------|----------|
| 錦町 | めがね・とけい・補聴器 カワハラ                  | 525-4427 |
|    | 鳥料理 くし秀                           | 522-7692 |
|    | 寿司勝                               | 522-4874 |
|    | IL COVO                           | 595-9071 |
|    | イタリア料理トラットリア ドンジョ～                | 512-8735 |
|    | 宮地楽器 MUSIC JOY 立川南                | 526-1779 |
|    | カフェといいもの penta merone             | 529-5221 |
|    | 中国料理 五十番                          | 522-7472 |
|    | 一六珈琲店                             | 527-1680 |
|    | 手づくりみそ 材料専門店 北島こうじ店               | 524-3190 |
|    | new gyozza 1059 餃子天国              | 526-2283 |
|    | イタリアンダイニング asa                    | 529-5668 |
|    | バー パル アラディ                        | 523-3917 |
|    | H.works                           | 521-2721 |
|    | CAFE SOMMEILLER                   | 527-1440 |
|    | 中国整体院                             | 529-1088 |
|    | 中国菜館 多味軒                          | 526-5925 |
|    | 日本クッキングスクール                       | 522-3440 |
|    | 元祖 5本指ソックス専門 LASANTE              | 540-1616 |
|    | 美容室 アリス                           | 525-1100 |
|    | 手打ちそば くまはら川                       | 595-6810 |
|    | あぢや                               | 526-2278 |
|    | FALCO hair                        | 528-2389 |
|    | N HAIR WORLD                      | 523-5336 |
|    | 創作料理 caffè & bar 廚～kuriya～        | 595-7449 |
|    | TTM (株)                           | 524-5787 |
|    | Bakery Café Crown                 | 526-2226 |
|    | 日本空手道 佐藤塾                         | 548-7460 |
|    | 三田花店本店                            | 524-4187 |
|    | いわさき痛みの整骨院                        | 529-5123 |
|    | にじやま薬局                            | 525-9212 |
|    | たましん RISURU ホール                   | 526-1311 |
|    | たましん 錦町支店                         | 528-0511 |
|    | カレー店 CHOTA                        | 525-1004 |
|    | パン工房 グーティア                        | 512-8667 |
|    | たちかわ農産物直売所                        |          |
|    | そば処 高尾亭                           | 522-2710 |
|    | Natural Food Restaurant シいなば      | 529-5921 |
|    | エスランテ ロズまり                        | 529-3037 |
|    | Garden & Crafts Cafe 0120-412-877 |          |
|    | 至誠学舎立川                            | 527-7734 |

## 街の話題

### 文化祭の季節です

今秋もあちらこちらで文化祭が開催されています。地域文化祭でも各種文化団体公演でも、それぞれ自慢の作品展示や歌声・演芸を披露され賑やかに和やかに初秋の1日を楽しめています。すでに終了した地区や団体がほとんどですが、これから地区や団体もまだありますのでお出かけください。写真は砂川地域文化祭の様子です。えくてびあん11月号にご登場いただいた荒井明久さんが砂川青年団の記録や地域の記録写真を展示されていました。砂川地域文化祭はオープニングに手打ちうどんを皆で食べるが習わし。えくてびあんも美味しいただいてきました。



### ホテル日航立川 東京 オープンです

2015年11月11日(水)に『ホテル日航立川 東京』がグランドオープンしました。館内には立川市の樹花「けやき」や「こぶし」を配し、全体的には木の温もりを感じられるくつろぎの空間へ。新設チャペルはモザイク柄のステンドグラスから自然の光が差し込み、清流をイメージした静かな滝が森の中を思わせます。All Day Dining 紗灯(シャトー)で新しい立川の味に出会えるかもしれません。立川に新しいステキな空間がまたひとつできました。



### 立飛のヤギさん「また会える日まで」

2015年4月24日に契約社員として立飛HD総務部に配属になったヤギさん。仲間が増えたり赤ちゃんが生まれたりいろいろありました。でも、立川にも木枯らしが吹く季節です。草刈りが仕事の季節労働。冬はそれぞれ地元に帰るのだそうです。11月末ごろにはのんびりした



放牧風景は見られなくなりますが、また来年、春には戻ってきてくれるのだと。ヤギさん、その日を待ってま～す!



2015年10月4日 東京ヴェルディの応援を行ったヤギさん。味の素スタジオで。写真は東京ヴェルディ提供。

### すばらしかったです!パンフルートコンサート

10月号で告知記事を掲載した『パンフルートコンサート』。2015年10月3日、立川教会礼拝堂で、えくてびあんも聴かせていただきました。世界一と言われるパンフルート奏者のコーネル・パナさんの演奏は、まさに超絶技巧演奏! 速さも正確さもただ驚きでした。ピアノやバイオリンのソロ演奏もあり、無料では本当に申し訳ないすばらしいコンサート。「行って良かった!」と皆さん感動の中にお帰りになったことと思います。お客様の中に『えくてびあん』をお持ちになっていた方もいらして、それもとてもありがたいことでした。



2015年10月13日、柴崎町から撮影

## jorakugajo

真如苑提供番組〈常楽我淨〉

### スカパー!: 529ch

スカパー!で放送の常楽我淨はスマートフォンアプリ「ivy」(無料)で視聴できます。

### J:COM 多摩: 111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

### 富士山初冠雪

2015年10月12日、富士山初冠雪です。昨年より遅かったそうですが、やっぱり富士山には雪が似合います。いいよいいよ冬ですね。

## 優勝!おめでとう～

2015年10月8日、市役所北側の広場で平成27年度自衛消防審査会が行われました。出場チームは男子隊17チーム、女子隊8チーム。今年は応急救護にAEDではなくケガ人の応急手当が導入されました。立川市の自衛消防隊のレベルは非常に高く、実力も伯仲。審査もむずかしかったのではないかでしょうか。そんな中、男子はディフェンディングチャンピオン、(株)立飛ホールディングス! 日頃の訓練の成果を遺憾なく発揮していました。女子は「また来年がんばろう!」と話していたという(株)一如社女子が優勝です。ご本人たち、名前が呼ばれると思っていたのか、優勝して喜ぶ前に泣き顔に。そのくらい嬉しかったんですね! そして何よりも立川市役所チーム。男女ともに3位はすばらしい。この成績は、市が率先「災害に強い街づくり」に取り組まれている証でしょう。立川駅や量販店、病院、福祉施設、宿泊施設などが参加され、防災・自衛の意識の高い立川です。

準優勝以下の成績は次の通り。男子隊準優勝 陸上自衛隊東立川駐屯地、3位 立川市役所男子。女子隊準優勝 伊勢丹立川店、3位 立川市役所女子。



株式会社立飛ホールディングス



株式会社一如社 女子

## 表紙の人

山田辰男さん、誠さん、真生くん、陽太くん

見影橋近く、玉川上水のほとりにある和やまと田さん三代の登場です。やまと田さんと言えば親子コラボのお料理で有名。お父さんのお鮓と息子さんのフレンチ。季節の食材を和洋にアレンジ、一度に両方楽しめるお店も



そうありません。砂川の名店には立川の有名人が集まります。有名人のおひとりに「誠さんってお子さんいらっしゃるかしら?」と尋ねると、写真添付でメールが返ってきました。

そこで正式にモデルをお願いしたという次第。会ってみれば超元気な真生くん、陽太くん。撮影用ライティング設定を待つ間、笑ったり喧嘩したり泣いたりの大忙し。でも撮影にはとびっきりのいいお顔で臨んでくれました。はしゃぎ疲れた陽太くんは撮影後すぐにお昼寝。真生くんは「お父さんのステーキはおいしいから食べに来て」と。親孝行ですねえ。もちろんうかがいます。

## かたこと

◆今年もおかげさまで無事12月号を迎えることができました。いろいろな方に助けられての1年です。改めて皆様に御礼申し上げます。いつもえくてびあんにご協力賜りありがとうございます。ただいま2016年1月号を制作中ですが、これからも引き続きよろしくお願い申し上げます◆引き続きといえば、ArCSに引き継がれていくGRENE北極事業。国の大掛かりなプロジェクト、実は立川でまとめられているのでした。2016年3月の成果発表はどなたでも聴くことができます。詳細は1月号をご覧ください◆子育て中のママやパパに優しい企画「シネマのたまてばこ」。ただ映画を観るだけではなくて、参加することで社会と接することができ、自分を磨くこともでき、お友だちも作れます。子育ても介護も老後も孤立させない街づくり。ソフトの面でも連携で、土台に徹する人たちがいます◆2015年12月10日、「ららぽーと立川立飛」がオープンします。人の流れがどう変わるのか…。来年も皆様とともに立川を楽しみます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

えくてびあんスタッフ一同

## えくてびあん ◎

12月号 第34巻 通巻373号

平成27年12月1日発行

発行 有限会社えくてびあん

〒190-0023

東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F

TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065

E-mail message@tamatebakonet.jp

URL http://www.tamatebakonet.jp

発行人 黒須 環

企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ

デザイン 池田隆男 (WATER DESIGN ASSOCIATES)

印刷 三浦印刷株式会社

無断転載を禁じます。

Écoutez Bien December 2015 No.373

焼き鳥重 たっぷりだけれどベロッといけます





# 至誠学舎立川合同バザー



バザーに参加した地域の皆さんのブース



橋本理事長とボランティアの皆さん



厚労省人事院の唐牛 南さん(左)と  
大村藍子さん



真如苑社会貢献部の皆さん



若いも若きも



保育園のブースには子どもたちが集まって

暑くもなく寒くもない、薄日の穏やかな 2015年10月10日土曜日。至誠ホームのお庭で、至誠学舎立川合同バザーが開催されました。至誠学舎立川の橋本正明理事長の太鼓の合図でバザー開始。約100人のボランティアさんが利用者さんの車いすを押しながら、一緒に楽しんでいました。至誠ホームで研修をされたという厚労省人事院の唐牛 南さんと大村藍子さんもこの日はボランティア参加です。高齢化していく社会、ボランティアの方々の力なくしては成り立たないと橋本理事長はおっしゃっていました。

至誠学舎立川は「まことの心」を根幹に、立川市に本部を置いて児童養護施設、保育園、こども園、高齢者介護福祉施設・サービスを開設している社会福祉法人です。その歴史は、地域の皆さん、応援してくれる方々と共に100年以上。なかなかできないことです。